# 第5回 大宮駅東口周辺公共施設再編推進本部会議〈議事録〉

【日 時】 平成29年7月27日(木) 14時00分~15時10分

【場 所】 さいたま市役所 4階 政策会議室

【出席者】本 部 長:副市長(都市局担任)

副本部長:技監

本部会員:都市戦略本部長、総合政策監、財政局長、市民局長、スポーツ文化局長

経済局長、都市局長、都市局理事

大宮区長、副教育長(代理出席:学校施設課長)

以上12名

【議事】 ①公共施設再編/公共施設跡地活用全体方針(たたき台)について

②今後の進め方について

### 議事説明

議事①~②について、事務局(大宮駅東口まちづくり事務所)から次のような説明があった。

## 議事①:公共施設再編/公共施設跡地活用全体方針(たたき台)について

- 本日配布している公共施設再編/公共施設跡地活用全体方針(以下、「全体方針」という。)〈たたき台〉は、 第4回推進本部会議(H29.3.29 開催)における議論の内容や、その後の関係課所室への意見照会や幹事 会における意見等を反映したものである。
- 本日は、その内容についてご確認いただき、議論して頂きたい。

### 議事②:今後の進め方について

- 本日の推進本部の議論に基づき全体方針の原案としてとりまとめを行い、今後は市民や専門家の意見を導入したうえで全体方針〈案〉として取りまとめる予定。市民と共有できる方針として策定を目指していく。
- ・ また、今後設置予定のプロジェクトチームの「検討事項」/「構成メンバー」/「検討スケジュール」について引き続き 検討・調整していく。

## 意見交換

- 大宮の活性化の肝となる大宮区役所跡地の活用は、早期に新たな利活用に着手することが必要。
- 市民意見を導入していくことは非常に重要だが、まちづくりの在り方として、市として譲れない基本的な考え方をしっかり持っておく必要がある。
- ・ 大宮駅東口の公共施設再編は、単に敷地単位の土地活用ではなく、大宮駅周辺地域戦略ビジョンの優先プロジェクトのまちづくりの一環として取り組んでいる。そのため、公共用地の活用をまちづくりとして取り組むことでどのような効果があるのかということを、方針として固めておきたいと考えている。
- 公共施設跡地の活用を単なる敷地利用として考えることで、まちづくりが矮小化されてしまうことは避けるべき。
- 歴史文化軸は、自然と調和した賑わいのある通りにしていっていただきたい。
- 大宮駅周辺地域戦略ビジョンは、地元の方々と年数をかけて作り上げてきたもの。この実現に向けてしっかりと取り組んでいきたい。

(以上)